

創業支援 NewsLetter 2018.8月号

(公財)滋賀県産業支援プラザではコラボしが21 インキュベーション (創業準備オフィス、創業オフィス)、草津 SOHO ビジネスオフィス、米原 SOHO ビジネスオフィス、滋賀県立テクノファクトリーを運営しています。創業や新技術開発など、インキュベーション・マネジャー (IM) による成長段階に応じた支援を行っています。

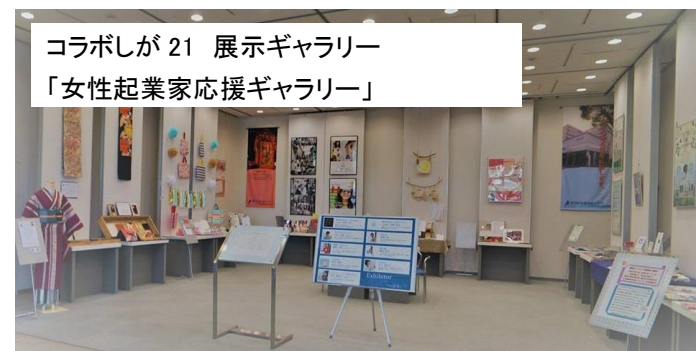
創業をお考えの方は、(公財) 滋賀県産業支援プラザ 創業支援課まで 077-511-1412

■ 「コラボしが21」1階展示ギャラリーにおいて、女性起業家応援ギャラリーを開催しました。

産業支援プラザ(情報企画課)が管理運営をおこなっているコラボしが21の1階展示ギャラリーにおいて、女性起業家応援ギャラリーを平成30年6月7日から22日まで開催しました。

プラザが支援している女性起業家、9者の事業について紹介する展示で、女性ならではの視点で展開しておられる事業内容や色鮮やかな展示物に多くの来場者の視線が集まりました。

また、展示するだけでなく出展者さんには会場にて来場者さんとお話や商品説明をしていただいたり、女性の夢を応援する事業を展開されている事業者さんは個別相談会を、健康マージャンを事業展開されている事業者さんは体験会、ロルフイング(身体の歪みを取りバランスを整えるボディワーク)の事業展開をされている事業者さんは相談会&体験会を開かれたりと、事業PRや事業推進の場ともなりました。



コラボしが21 展示ギャラリー
「女性起業家応援ギャラリー」

同展示ギャラリーは県内企業の製造品や特産品等の展示を目的に設けられています。展示内容は毎回、マスコミ宛てに情報提供しており、新製品や新サービス、新技術の展示により販路拡大や技術交流の場としてもご利用いただけます。

→詳細は滋賀県産業支援プラザのHPをご覧ください
(<http://www.shigaplaza.or.jp/tenji/>)

■ コラボしが21 インキュベーションで「アントレプレナー養成講座」を開催しました。

6月15日からアントレプレナー養成講座「マーケティング編」を3回シリーズで開催しました。

今回の目的は自社の商品やサービスが「売れる状態」を自らの言葉で説明できるようになることです。



講座の様子

戦略という言葉は誰も聞いたことがあると思いますが、具体的に何をすれば良いのか、どのような状態になることを目標とすれば良いのか不透明なまま立案してしまうことがあります。そのような状態で事業を始めてしまうことは大変危険です。今回の講座では他社の事例を元に、自社の商品やサービスを客観的に俯瞰する方法を学びました。そうすることで具体的な自社商品やサービスの価値を自ら説明できる術を身に付けていただきました。なぜ「顧客に買ってもらう」=「売れる」のかということが説明できるようになることで、今後のブラッシュアップや事業展開等の決定における道筋になるはずです。



講師の田内先生

■ 第1回の「ビジネスカフェ 3分間プレゼン around 湖南@今プラス」を開催しました。

「ファブリカ村で実施している3分間プレゼンを湖南地区でも!」という強い想いにより、今回第1月回のビジネスカフェ3分間プレゼン around 湖南@今プラス」を6月28日(木)に湖南市に新しく出来たコワーキングスペース、今プラスにて開催しました。

ファブリカ村での3分間プレゼンに参加しているメンバーを中心に湖南市、甲賀市近隣の起業家、起業検討者の参加があり、当初15名の定員のところ、最終29名の参加がありました。



3分間プレゼン around 湖南@今プラス

プレゼン内容は、起業されておられる方についてはご自身の事業の宣伝を、起業検討者についてはご自身の得意なことを中心に発表頂きました。また、今プラスに職場体験に来られていた中学生3名についても自身の得意な事、将来やりたいことについて発表頂きました。

プレゼン後は参加者同士、熱心に交流頂き、大盛況のうちに終了致しました。

■ コラボしが21で恒例のランチミーティングを開催しました。

6月30日 コラボしが21で恒例のランチミーティングを開催しました。今回のメインは去る5月末に創業準備オフィスを退去されたMTBS 森田英一氏の卒業プレゼンです。

森田氏はインバウンド事業のコンサルタントとして起業を志し創業準備オフィスに入居されたのですが、当初は営業面に大変苦労されていました。聞くところによると、ようやく面談にこぎ着けても遅々として商談は進まず、提案書を送っても返事すら返してもらえないこともあり、当初はオフィスに籠りきりで作業する日々が続いたそうです。しかしながら滋賀県には魅力がたくさんあり、「インバウンド需要は仕掛け次第でどの事業者に

も手の届くところにある」という起業当初の志を忘れず営業活動を継続したところ、卒業時点では数社と成約し、行政とのつながりや先方からアドバイスを求められるようになり、営業や打合せで方々へ外出する毎日となりました。これもひとえに森田氏の専門知識と起業当初の想いを顧客へあきらめずに伝え続けた結果だと感じました。



プレゼンいただいた森田氏

創業準備オフィス卒業後は引き続き大津で事務所を構えられます。「インバウンドは聞いたことがあるが、具体的にどうすれば良いかわからない。企画が外国人旅行者に受け入れられるか知りたい。」という方がおられたら、ぜひプラザまでお声かけ下さい。

また、ランチミーティングでは新たに入居される方の紹介も行いました。新谷頼正氏(パラリンピック関連のマッチングサービス業)、大谷貢氏(中小事業者のつながり事業)の2名が新たに創業準備オフィスへ入居され、本格的な事業化へ向けた準備をされています。いずれも専門性を活かした他社にないサービス提供を模索され、今後の事業展開が楽しみです。



ランチミーティングの様子

※コラボしが21 インキュベーション ラunchミーティング インキュベーション施設入居者同士の交流、情報交換等を目的とし、3か月に一度開催。次回は9月に開催予定です。

しが新事業応援ファンド通信

株式会社 パレット

地域資源「環境こだわり農産物の果物」を活用した
和テイスト洋菓子ギフト商品の開発事業



パレット・アトリウムの外観と店内

1、パレットの生い立ち

創業者で現社長の前田省三氏は、福井県越前市に生まれた。高校時代はデザイン関連の仕事に進みたいと思ったが、赤緑色弱で美術系の学校に進学できなかった。そこで、デザイン性があり、将来独立できる可能性があるパティシエの道に進むことを決めた。高校卒業後、京都で6年間、大阪のホテルで5年間、他部署に異動することなく、お菓子作りのみを続けた。

ウインドサーフィンが趣味で、琵琶湖に親しみがあったことから、1986年に膳所駅近くに家を購入して開業した(膳所ショップ)。店名のパレットは、絵を描くようにお菓子を作りたいという思いで命名した。

2、前田社長が目指すもの

パレットが目指す経営の柱は、2つある。

- ①全従業員の幸福実現を目指し、安全安心100年素材、心に残るお菓子作り、心に残る接客といった理念や価値観を文書化した「パレットフィロソフィ」
- ②経営指標として、日々の時間当たり売り上げや利益を見る「日次採算表」



看板商品のアップルパイ(左)、マドレーヌ(中)、しあわせフレ(右)



新商品のゼリー(左)、プリン(中)、コンフィチュール(右)

地元の人達から「この店があってよかった」と、思っていたような大津草津地域密着一番店を作ると同時に、子育てが終わり一段落した女性社員が元の職場に戻って働き続けたい思える会社になりたい。お客さんからだけでなく、社員からも愛されるようになり、「滋賀県のケーキ屋っていえばパレット」といわれるように成長し続けたい。

3、ファンド助成金事業で実現したいこと

今回の開発では、果物の加工方法をダイナミックに変更した1次加工品と、それを材料とした2次加工品を開発して、ギフト商品を充実させている。その狙いは2つあり、更に強い経営基盤を作ることだ。

① ギフト商品を強くする

現在、パレットの売上の70%は生菓子、30%は焼き菓子である。焼き菓子比率を40%に高め、ギフト商品を増やすことで収益率を高めたい。

② 事業承継を意識した働き方改革

前田氏には子供がなく、社員に事業承継したい。その準備として、生産性を上げ、付加価値の高い製品開発、販売への取組を行った。今回の取り組みが終了すれば、1次加工品製造工程が合理化され、女性が働きやすい職場づくりに向けて大きく前進する。



代表取締役 前田省三氏

住所 〒520-0025 大津市皇子が丘 3-3-23
TEL 077-525-1231

ビジネス・インキュベーション施設

■米原 SOHO ビジネスオフィス

〒521-0016 滋賀県米原市下多良 2-137
文化産業交流会館 4F
TEL : 0749-52-9200
E-mail : maibara@soho-shiga.jp



■滋賀県立テクノファクトリー

〒525-0055 草津市野路東七丁目 3 番 46 号
TEL : 077-516-0410



■コラボしが21 インキュベーション

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜 2-1
コラボしが21 4階
TEL : 077-511-1412
E-mail : in@shigaplaza.or.jp

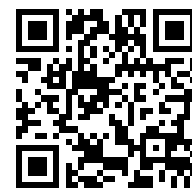


■草津 SOHO ビジネスオフィス

〒525-0032 滋賀県草津市大路 1-1-1
エルティ 932 4階
TEL : 077-566-8121
E-mail : kusatsu@soho-shiga.jp



◎ 近日開催予定のセミナーの詳細についてはこちらのQRコードもしくは「支援プラザ 新着情報」で検索してください!



Business Incubation

創業支援 News Letter
発行：(公財) 滋賀県産業支援プラザ
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜 2 番 1 号
TEL : 077-511-1412 FAX : 077-511-1418
E-mail : in@shigaplaza.or.jp
URL : http://www.shigaplaza.or.jp/
支援プラザ と検索を
公益財団法人滋賀県産業支援プラザ